



目標達成のために区が行っていく施策

基本目標 ①

地球にやさしいエネルギーの普及拡大

施策目標

- ① 多様なエネルギーの導入促進
- ② 自立・分散型エネルギーシステムの促進
- ③ 燃料のクリーン化促進

基本目標 ②

かつしか省エネスタイルの構築

施策目標

- ④ エコライフの普及促進
- ⑤ 事業者の環境行動の推進
- ⑥ 低炭素まちづくりの推進
- ⑦ 生物多様性の保全
- ⑧ 緑化の推進
- ⑨ ごみの減量・リサイクルの促進
- ⑩ 雨水利用の促進
- ⑪ 環境にやさしい交通手段の推進

基本目標 ③

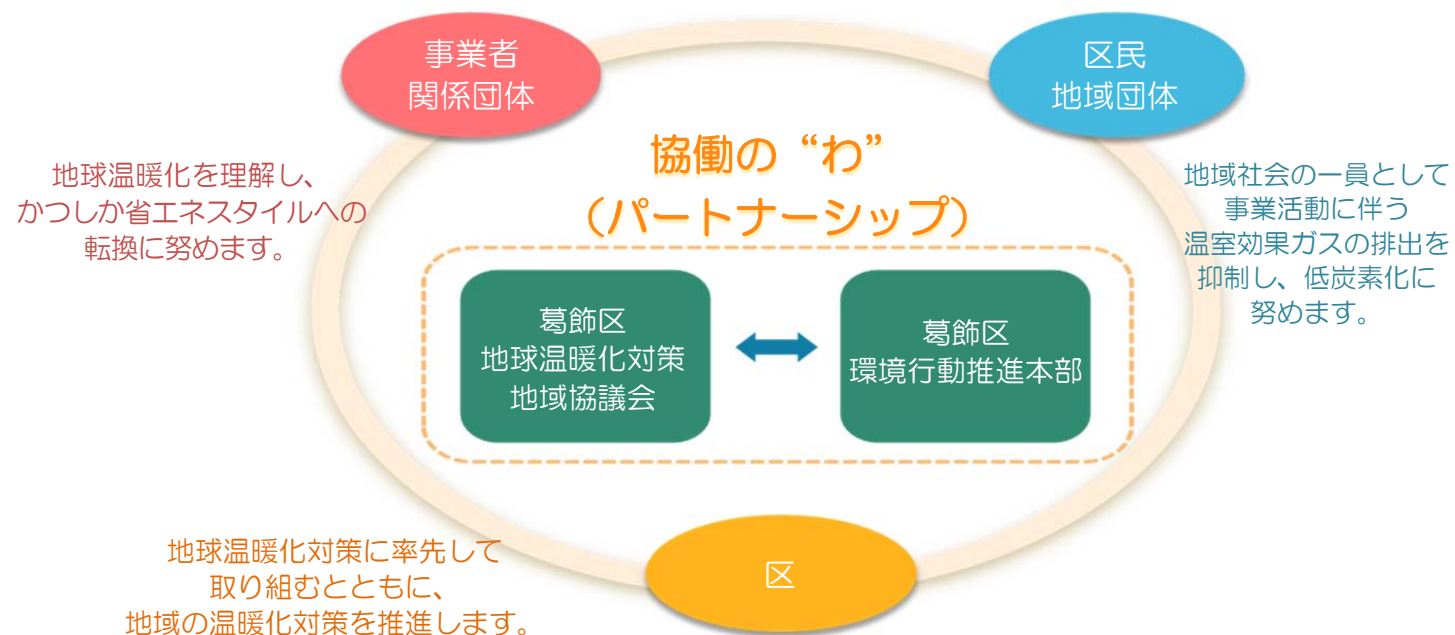
「オールかつしか」でつなげるエコの“わ”

施策目標

- ⑫ 実践行動のための環境教育・環境啓蒙
- ⑬ 地域一体で取り組む地球温暖化対策
- ⑭ 環境活動のための拠点の充実



協働の“わ”で推進していきます！



重点的に取り組むプロジェクト

重点 1 地球にやさしいエネルギーの利用拡大

再生可能エネルギー等の普及促進

再生可能エネルギーとは、太陽光や風力など、繰り返し利用することができ、枯渇の心配がない自然のエネルギーです。化石燃料の代わりに、再生可能エネルギーから作られた電気や熱を使うことで、CO₂の排出を抑制することができます。

わたしたちが取り組むこと

区民 事業者

- 再生可能エネルギー設備の導入
- 燃料電池（エネファーム）等の導入

区の施策

- 再生可能エネルギー等の普及促進
- 水素エネルギーの普及促進
- 公共施設への再生可能エネルギー等の導入・利用

太陽光発電システムやエネファーム等を設置する場合の助成や資金融資のあっせんがあります。

様々な制度を活用しながらぜひ導入して、環境にやさしい電気を使ってみませんか？



地球にやさしい CO₂ 排出量ゼロのエネルギーとして「水素」を使った家庭用燃料電池（エネファーム）や燃料電池自動車が目目されています。

葛飾区では、燃料電池自動車の普及を促進するため、区公用車への導入を進めています。



災害避難所等への再生可能エネルギー設置等の導入

災害などの非常時は電気や熱などの供給が寸断されることが予想されるため、学校や公共施設など災害時の拠点となる施設に、非常時でも使用することのできる電源を確保することが重要です。

わたしたちが取り組むこと

区民 事業者

- 防災訓練等への参加
- 避難所等の自立・分散型エネルギーシステムの使用方法等の学習

区の施策

- 自立・分散型エネルギーシステムによる災害時のエネルギー確保

避難所となる学校（5校）に、太陽光発電システムと蓄電池をセットにし、災害時にも使える電力として導入をしています。

今後は電気自動車や燃料電池自動車等から電気を使ったり、移動型の電源としても活用していきます。



電気自動車